

市政執行方針

3月3日から開かれた平成29年第1回三笠市議会定例会で

西城市長が述べた今年度の市政執行方針の内容をお知らせします。

はじめに

平成29年第1回定例会にあたり、市政執行への私の所信と施策を申し上げます。

現在、国では、少子高齢化に歯止めをかけ、地域の人口減少と地域経済の縮小を克服し、将来にわたって成長力を確保することを目指して「地方創生」を進めております。

本市は、国が地方創生を掲げる前から「第8次三笠市総合計画」に基づき、まちの再生に向けて動き出していたことに加え、「三笠市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の推進により、確実に良い方向に向かっていきます。

私は、この流れを止めることなく、また、甘んじることなく、新しい発想をさらに取り入れた中で着実にまちづくりを

進め「希望に満ちた元気産業都市づくり」に全力を挙げて取り組んでまいりますので、市民ならびに市議会議員の皆さんの特段のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



1. 市政に臨む基本姿勢

ここで、まちづくりに臨む基本姿勢について申し上げます。

一つ目として、行政判断の基本は本市の市民・市民益にあると考えていること、二つ目は、人口減少対策として徹底した経済・産業活性に取り組みなければならぬと考えていること、この二つの基本的な考え方に基づき、今後も市政運営の判断をしてまいりたいと考えております。



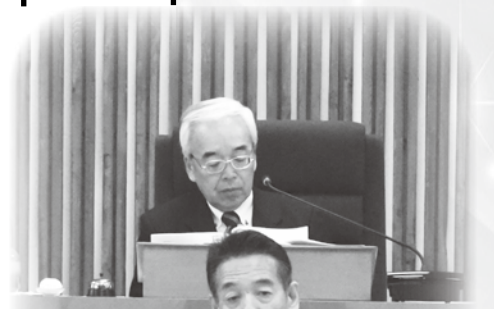
2. 主要な施策の推進

次に、総合計画の基本目標に基づき、本年度の主要な施策の推進について申し上げます。

人が育つまち三笠

はじめに「人が育つまち三笠」についてであります。

次代を担う子どもたちが、たくましく生きる力と思いやりのある豊かな心を育み、家庭・学校・地域の連携により、元気に学びながら成長できるよう、学習や文化・スポーツ環境の充実を図るとともに、子育てしやすい環境の充実に努めてまいります。



【問合先】

企画調整課企画係 ☎ 3182

ます。

また、市立三笠高等学校については、開校年度から調理・製菓の各種コンクールにチャレンジし、全国優勝を果たすなど輝かしい成績を収めており、市民に元気を与えています。

これらの実績を踏まえ、調理技術のスキルアップや専門的知識・経営力のさらなる向上を図り、食のスペシャリストとしての総合力を身に付けさせるため、高校生レストランのオープンに向け、しっかりと準備を進めてまいります。

さらに、誰もが気軽にスポーツやレクリエーションに親しみ、健康増進を図ることができる環境づくりや、地域に根ざした社会教育などを通じ、生きがいのある充実した人生を過ごすことができるまちづくりを進めてまいります。



人が元気で働けるまち三笠

次に「人が元気で働けるまち三笠」についてであります。

経済・産業活性の取り組みについては、引き続き産業界と議論を行い、既存制度の拡充も含め、必要な制度創設に向けて検討してまいります。

農業については、日本型直接支払事業を引き続き実施するほか、新規就農者や農業後継者の育成・確保にも取り組んでまいります。

また、玉葱の収量向上対策として圃場の地力回復を行う玉葱生産性改善事業を実施するほか、農業者自らが行う農地の排水対策については、市独自の小規模排水等整備事業により基盤整備を推進してまいります。

さらに、農産物の販路拡大に向け、農産団体などと連携し地元で生産される農産物のブランド化、道内外で開催される

フェアなどに積極的に参加するとともに、都市と農村の交流を促進するため、農業体験ツアーなどの受け入れ農業者の拡大を図り、地元農産物の魅力を発信し、さらなる交流人口の増加と地域経済の活性化を図ってまいります。

商工業および起業化については、引き続き商工業活性化事業やる気応援補助金などの制度により、新たな事業や起業者に対する支援を行い、地域経済の活性化に努めてまいります。

また、食に対する取り組みとして、農業者・三笠ジオパーク・三笠高校などが連携し、地場産品を活用した商品開発や販売促進を進め、三笠ならではの特産品開発に取り組んでまいります。

さらに、三笠高校生による高校生レストランを起点とした「食街道づくり」を目指し、農業やジオパークとも連動した食による観光づくりを推進するとともに、本市の特色や地域資源を生かし、食をまちづくりの中心に据え、市民、事業者、関係団体、市が協働して地域活性化を図る

ため「食のまちづくり基本条例」の制定に向けた取り組みを進めてまいります。

旧商工会館跡地を中心とした中心市街地再整備については、市民の利便性向上と地域経済の活性化を図り、新たな都市づくりを努め、商業・観光・交通などの要所となる施設整備に向け、取り組んでまいります。

石炭地下ガス化の取り組みについては、基礎実験を行い必要な基礎データを蓄積するほか、室蘭工業大学による市内山林で引き続き実施されるフィールド実験をサポートし、調査研究を進めてまいります。

企業誘致については、民間の信用調査会社などと連携し、企業へのアプローチを図っていくと同時に、既存企業の課題などの把握にも努め、市内企業が安定した企業運営のもと、市民の雇用機会の充実や産業の活性化を促進してまいります。

雇用・労働環境については、関連する市内団体との連携や広域団体とともに実施している事業に取り組みながら、市内労働

